学校番号	414

令和８年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	地理総合	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	高等学校　新地理総合　（ 帝国書院 ）						
副教材等	新詳　高等地図　（ 帝国書院 ）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

地理総合は社会で役立つ実用的な資質・能力を身に付ける科目です。
グローバルな視野から、現代世界の特色と課題,国際理解と国際協力の在り方を学び、我々が暮らすこの地球全体の様子（自然や環境と人間の営み）から考察し、持続可能な社会の在り方についても学びます。加えて地図及び GIS（地理情報システム）などを活用しながら、身近な生活面も含めて学びます。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
・現代日本及び世界の多様な人文地理・自然地理について知識・技能を修得し、地図や地理情報システム（GIS）を用いた汎用的で実践的な地理的技能を習得することができると共に、世界の自然や社会全体のすがたにも着目して理解することができる。

【思考力、判断力、表現力等】
・持続可能な社会づくりをめざし、環境条件と人間の営みとの関わりに着目しながら現代の日本及び世界に存在する地理的な諸課題を考察し、集団の中で自ら思考・判断を行い、課題についての解決策などを表現することを通して、現代社会の問題点を理解することができる。

【学びに向かう力、人間性等】
グローバルな視点を持ち、国際理解や国際協力の在り方を、これまで学んだ教科・科目の知識を活用し、歴史的視野と地理的視野とを結びつけることで、防災などの諸課題への対応を主体的に学習に取り組む中から考察することができる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	現代日本におけるさまざまな変化に対応する、多様な自然･国際社会･文化について理解しているとともに,地理情報などの諸資料などの情報を調べ効果的にまとめている。	現代世界の諸課題について多角的・多面的に考察し、持続可能な社会づくりをめざすための、自分の意見をまとめ、討議できる。	グローバル的な視座を持ち、国際理解・国際協調をめざす意識を考察し、自らが行動に移せるような活動ができる。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	学習項目	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1	1部　地図で捉える現代社会	第１章 地図と地理情報システム	ａ地上の現象や地球上の位置、地図とその役割・活用方法について、地理情報システムなどを活用できる知識を学び、理解している。 ｂ地形図やWebGISなどから、地形などが私たちの身の回りの生活にどのように関わるかを考察し、表現している。	小テスト 定期考査	ワーク シート	ワーク シート 振り返り シート
		第２章 結び付きを深める現代世界	ａ現代世界に存在する地域・国家の位置,世界的課題に着目し、政治・経済や観光などの結びつきについて考察し、統計資料などから世界のようすを多角的に捉えようとしている。 ｂ日本の位置や領域・領土について知り、わが国固有の領土が抱える国際的な課題について理解しようとしている。	小テスト 定期考査	ワーク シート	ワーク シート 振り返り シート
2	2部　国際理解と国際協力	第１章 生活文化の多様性と国際理解	ａ世界の人々の生活について、地形・気候・植生・宗教などから理解している。 ｂ世界の諸地域の生活文化に触れ、さまざまな地域の生活について考察し，みずからの言葉で表現している。 ｃ実際の生活写真や歴史的事象から、多文化理解や国際的課題について自ら追究しようとしている。	小テスト 定期考査	ワーク シート	ワーク シート 振り返り シート
		第２章 地球的課題と国際協力	ａ資源・人口・食料問題など、相互に関連する地球的課題について、関係図などの資料を読み取りながら考察し，それらを知識として定着し、理解している。 ｂSDGｓについて、自ら考えられる課題を見出し、考察し，みずからの言葉で表現している。 ｃ国際協力の観点から、“持続可能な社会”について，主体的の捉え、追究しようとしている。	小テスト 定期考査	ワーク シート	ワーク シート 振り返り シート
3	第3部　持続可能な地域づくりと私たち	第１章 自然環境と防災	ａ我が国の地形や気候などの自然環境から、自然災害との関連性を理解し、減災・復興支援などについて学ぼうとしている。 ｂハザードマップの活用や、実際の災害時の対応について、行動計画の作成や防災ゲームなどから考察し、災害発生時の取り組みについて考え、防災について自身の考えを表現している。	小テスト 定期考査	ワーク シート	ワーク シート 振り返り シート
		第２章 生活圏の調査と地域の展望	ａ地理的な課題について、新旧地図の比較やフィールドワークなどの現地調査などから分析を行い、身近な地域等の生活圏における問題点を理解し、課題について考察している。 ｂ地理的な課題について、現地調査などの活動から資料を作成・発表し、その中で自ら考え、仮説を立て、他者にその考えを表現している。	小テスト 定期考査	ワーク シート	ワーク シート 振り返り シート

		これまでの学習を振り返り現代的な諸課題の形成と展望を考えよう！	ａ地球環境や身近な世界の生活様式について，地図やGISを活用しながら、自身との関わりと、その特徴を理解している。 ｂこれまで学習した内容から国際社会に存在する現代的な諸課題を一つ取り上げて探究の方向性を決める問いを設定し，教科書やほかの資料を用いてまとめたうえで，課題の解決へ向けた見解を表現している。 ｃ自ら設定した問いに対し，学習して身につけた知識や教科書，その他の資料を活用して，課題の解決のために，主体的・計画的に探究学習に取り組もうとしている。	小テスト 定期考査	ワーク シート	ワーク シート 振り返り シート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度